

円借款案件【事後モニタリング】 結果表

国名	バングラデシュ
案件名	カルナフリ上水道整備事業

I. 案件概要

(1) L/A 承諾額	122.24 億円
(2) L/A 調印日	2006 年 6 月 29 日
(3) 実施機関	チョットグラム上下水道公社 (Chattogram Water Supply and Sewerage Authority: CWASA)
(4) 事業概要	チョットグラム市において上水道施設を整備することにより、民生・産業用の水供給の増大を図り、もって地域住民の生活環境の向上及び投資環境の改善を図るもの。

II. レビュー/モニタリング結果

(1) 事後評価における課題・指摘の概要
事後評価においては、浄水場の運営・維持管理体制の人員配置について、計画と比して実際の人数が不足していることから、「CWASA は引き続き、職員の新規雇用及び能力向上に努めることが求められる」との実施機関への提言があった。
(2) 対応結果/今後の対応方針/事業目標の達成見込み
2020 年に承認された CWASA の組織図に基づく CWASA 全体の 1,119 名分のポストのうち、2025 年 5 月時点で実際に配置されているのは 509 名であり、充足率は 45.5% である。本事業で整備された浄水場の人員配置に関しては、定員 66 名（2020 年承認組織図に基づく）に対して、2025 年 5 月時点で 41 名が配置されており（充足率 62%）、組織全体のなかでは優先的に人員が配置されている。（審査時点では定員 81 名であったが、フェーズ 2 事業も踏まえて 2020 年に改訂された最新の組織図では、フェーズ 1 部分の定員が 66 名に更新されている。）加えて、CWASA は更なる人員増のための採用プロセスを既に開始しており、2025 年 10 月頃に採用手続きが完了見込みである。 なお、採用プロセスには時間も要することから、CWASA は一部の空席ポストを一時的に外部委託しているほか、業務の効率化や職員の能力向上を通じた運営・維持管理体制の強化にも取り組んでいる。JICA は、「チョットグラム上下水道公社経営改善プロジェクト」（2024 年-2028 年）を通じ、浄水場の運営・維持管理能力向上を達成するため、効率的な運転・維持管理に資する標準手順書の策定や、予防的な維持管理計画の策定などの技術協力を行っている。また、JICA は、検針・請求業務の効率化に資する水道メーター検針アプリなど、3 つのデジタルツールの導入、デジタル技術を活用した CWASA の業務効率化や DX も支援している。

(3) 教訓

事業の持続的な効果発現のため、円借款で上水道事業を支援する場合は、実施機関による新規雇用の計画を確認するとともに、より少ない人員で効率的な運営・維持管理を行うための方策（例：実施機関業務の DX 推進）も併せて検討する。